



## 成功する人、しない人



Threshold(スレッシュョルド)という言葉がある。日本語では、「閾値(いき値)」あるいは「しきい値」と言っている。

敷居を超えるということから、工学関係者は「しきい値」と言うことが多い。たとえば、大砲の弾を地面に水平に打ち出すと、しばらくすると弾は地上に落下する。地球には引力があり、打ち出された大砲の弾も空気の抵抗などで段々と速度が落ち、引力に引っ張られて地上に落ちてくるのである。

しかし、大砲の弾が秒速 7.9Km 以上の速度を維持できれば、永遠に地球の周りを飛び続けることができるのである。この秒速 7.9Km を第一宇宙速度と言っており、弾が地球の周りを飛び続けるための Threshold(スレッシュョルド) = しきい値である。我々の人生にもこの Threshold(スレッシュョルド)は沢山ある。各種の試験やビジネスの様々な局面、恋愛などにおいてももちろんあるのである。

たとえば、ある国家試験の合格点が 70 点だとする。A さんは一所懸命努力して勉強して 69 点の結果に終わった。もちろん「不合格」である。

B さんは何も努力せず、15 点しか取れなかった。こちらももちろん不合格である。一生懸命努力しても、何も努力しなくても、この場合の結果は「同じ」なのである。すなわち、いくら頑張ろうが、努力しようが、Threshold(スレッシュョルド)の 70 点を超えることが出来なければ結果は同じになるということである。

成功していく人は、様々な人生の局面で Threshold(スレッシュョルド)を確実に超えているのである。

営業の世界でも同じであろう。頻繁に顧客のところへ足を運び、商談を重ねても、最後の最後のツメの段階で、ツメが甘かったためにせつかくの顧客を競争相手に奪われたという経験は無いだろうか？

思いを寄せていた彼女と何回もデートを重ね、プレゼントなども繰り返してきたがモノに出来なかった経験は無いだろうか？

成功しない人はこの Threshold(スレッシュョルド)を超えられないからである。

地球の周りを回り続けている砲弾の弾が、地球の引力の影響から離れていくためには更に早い速度の秒速 11.2Km 以上の速度が必要になる。これを第二宇宙速度と言っている。更には太陽系の太陽の引力の影響から離れるためには秒速 16.7Km 以上の速度が必要になってくる。これを第三宇宙速度と言っている。

以前、北朝鮮が打ち上げたミサイルは弾道ミサイルではなく、人工衛星だと強弁していたが、ミサイルの速度を計測していれば分かることなのである。

人生における Threshold(スレッシュョルド)を確実に超える努力をしていくことで、成功者になれるのである。

成功者は一つ一つの Threshold(スレッシュョルド)を確実にモノにしている。